

りり森郵便

6月号

りり森郵便局



りりこ 親父組三人衆

(ボリス、たけぽん、とんぷう) 広島道中記

著者とんぷう 編集ふーみん

「りりっこ親父組三人衆ボリス、たけぽん、とんぷう広島道中記」は、広島への旅行中のエピソードを描いた物語です。

物語は、筆者が東北の山中で熊の足跡を撮影している最中にライブ中止の報を受けるところから始まります。すぐさま親父組のたけぽん氏とボリス氏に連絡し、「どないされますか?」と問い合わせます。彼らは予定通り広島へ行くことを決め、筆者もその決断に賛同し、広島行きが再決定されます。

旅は広島空港で待ち合わせ、リムジンバスを利用して宮島口にある「あなご飯」で有名な「うえの」で昼食をとることからスタートします。たけぽん氏とボリス氏との再会に喜びを感じながら、店内に案内され、山椒の爽やかさがマッチした美味しいあなご飯を堪能します。その後、フェリーで宮島に渡り、厳島神社を訪れながら日本三景の一つを楽しむことになります。

帰り道には、参道にある

「スタバ」に立ち寄り、筆者は「抹茶クリームラテ」を初めて体験します。味は甘く、心地よい快感をもたらすもので、筆者はその味わいを楽しみながら「ゆりめり」との共有を喜びます。

その後、広島電鉄を利用して市内を散策し、~~5分~~前待ち合わせをしましたが、入場は叶わず、代わりにお好み村の「あとむ」で名物の粉ものを食べることにします。大行列に驚きながらも、待つことになりませんが、待ち時間を利用して「ニコジ」という居酒屋で予行演習として楽しい時間を過ごします。

最後に「あとむ」でお好み焼きと特製の酒を楽しみながら再会を誓い、解散することになります。筆者は次の日の仕事のために早めに離脱することになり、親父組は翌日の公開放送に応援に行くことを決めます。

この一日の旅は筆者にとって愉快で幸せな思い出となりました。「ゆりめり」によってつながった親父連中が遠く広島で集まり、酒を酌み交わしながら「押し」について熱く語り合う姿は、まさに「ヲタク」の道中記でした。この出会いと環境を醸成した「ゆりめり」に感謝し、彼女たちの繁栄と活躍を心から祈るばかりです。倉敷での続きは、お二方のどちらかが纏めてくれることでしょう。

6/25 「テッセイのそうじゃ総社」 出演！

ゆりめりの「テッセイのそうじゃ総社」への2回目のゲスト出演が倉敷での生放送となり、2時間30分にわたる特番が展開されました。オープニングから大歓迎ムードが始まり、倉敷での近況報告や食レポの話題が交わされました。ゆりめりの楽曲やリクエスト曲がたっぷり流れ、ラジオ生ライブも披露されました。ゆいちゃんの空手チョップや雨の歌イントロクイズでのハイタッチなど、楽しいエピソードもありました。2時間30分の充実した番組で、テッセイさんの話術や準備の手間も感じられました。次回は3時間枠での放送を期待しています。（たけぽん）

ゆりめりいざ倉敷へ〜

りり森郵便

6月号

りり森郵便局

前回から3ヶ月、2度目のFMくらしきは「雨の歌特集」。テッセイさんからブルーベリーケーキを振舞われ、終始和やかに。イントロクイズでは曲の前に空手チョップで早押しに徹するうちちゃん。雨の歌特集に自らリクエストした「Rain/大江千里」で踊る一幕も。そしてカホンを持ち込んでSINGなど2曲の生ライブも披露。沢山のメールやリクエストもあり楽しいトークであつという間の日曜の晩の2時間半でしたゆりめり生放送最長記録です。（ボリス）

1. オープニング:
「雨に歌えば」(キャサリン・ジェンキンスのカバー)
2. アカペラメドレー:
「遠音」「メトロノーム」
3. 「a bright color」
4. 「キラキラ」
5. 「Stay Home〜私が帰る場所〜」
6. 玉置浩二 feat. 絢香: 「Beautiful World」「Sing」
7. Official髭男dism: 「宿命」
8. 雨の歌イントロクイズ
9. ゆいちゃんリクエスト:
大江千里: 「Rain」
10. りりっこボリスさんリクエスト:
中西保志: 「最後の雨」



Photo gallery

